

7 ライク・ズワーン社のアブラナ科野菜推奨品種

(1)キャベツ

- 1)ミニキャベツ品種 タフマ Toughma RZ
- とてもコンパクトで丸いミニキャベツ品種
 - 定植後の生育日数 75 日～80 日の中生品種
 - 鮮やかな葉色に、均一な生育を示す。
 - 在圃性に優れている。
 - 理想的な収穫サイズは球重 500g 以下、栽植密度によりある程度球重はコントロールできる。



- 2)レッドキャベツ品種 レドマ Redma RZ
- 生食から加工まで用途の広い赤キャベツ品種
 - 定植後の生育日数 80～110 日の中生品種
 - 在圃性に優れ、裂球の発生が少ない。
 - 球重は、栽培方法にもよるが 1.5kg～4.0kg



- 3)尖り型キャベツ品種 ソンスマ Sonsma RZ
- 極早生(定植後 50-60 日)の尖りキャベツ品種
 - 食感が柔らかく、甘味の強い、良食味品種
 - 色々な栽植密度に対応できる。球重 0.8-2.0kg



(2)ブロッコリー

- 1)ブロッコリー品種 アガシ Agassi RZ
- RZ 社を代表するブロッコリー品種
 - 定植後の生育日数 70～80 日の早生品種
 - 花茎に空洞の発生が少ない。
 - 耐暑性があり春、秋作ともに向く。
- 2)ブロッコリー品種 モンフィルス Monfils RZ
- 非常にボリュームのある美しいドーム状の花蕾をつける品種
 - ある程度株間を拡げれば花蕾重 700～800g にもなる。
 - 定植後の生育日数は 80～90 日程度
 - Leaf spot(*Xanthomonas campestris* pv. *armoraciae*)に強い。



(3)カリフラワー

1)カリフラワー品種 デクスター Dexter RZ

- 非常にボリュームのある美しい花蕾をつける品種
- 非常に発達した根系を持ち、草勢が強い。
- 定植後の生育日数は 80 日~90 日程度
- ストレス環境下で安定して生育
- 芯葉が良く伸び、花蕾をセルフカバー



2)グリーンカリフラワー品種 ビタベルデ Vitaverde RZ

- 適作期の幅の広いグリーンカリフラワー品種
- 草勢が強く、立性の株姿
- 定植後の生育日数は約 70 日の早生品種
- 品質が高く、重量感のある花蕾 (800g-1kg) を付ける。



3)サンゴ礁カリフラワー品種 フォルモッサ FormosaRZ

- 高品質な F1 サンゴ礁カリフラワー品種
- 草勢が強く、立性の株姿
- 花蕾自体は、やや扁平な、渦巻き状に美しい形状となる。
- 定植後の生育日数は 100-120 日の中晩生品種
- 品質が高く、重量感のある花蕾(600-800g)を付ける。



(4)コールラビ

1)グリーンコールラビ品種 リッペ Lippe RZ

- 生食、加工用途ともに向くコールラビ品種
- 露地、施設栽培ともに向く。
- 非常に高い内部品質
- 葉が立性で収穫し易い。



2)パープルコールラビ品種 ウクザ Ukza RZ

- ライク・ズワーン社で初めてのパープル品種
- 非常に揃いが良く、品質に優れている。
- 草勢も強く作り易い。
- やや扁平で丸い美しい茎形となる。

